令和3年度　鯖江市鳥羽小学校スクールプラン

【 校 訓 】
やさしく
かしこく
たくましく

【学 校 教 育 目 標】

社会の一員として共に生きる力の育成

【めざす教師像】
○自ら学び続ける教師
○児童・保護者・地域から信頼される魅力ある教師
○「チーム鳥羽」の一員として、進んで協働する教師
スローガン：“ One for All, All for One. ”

【めざす子ども像】

- と　途中であきらめずがんばる子
- ば　ばっちり聞いて伝える子
- の　残さず食べて強い体をつくる子
- こ　心通わせ友達思いやる子
- だ　誰にでも進んで挨拶できる子

【研　究　主　題】

自ら学びに向かい共に高め合う力（協働性）の向上

【重　点　目　標】

【確かな学力の向上】
＜さとし部会＞
基礎学力の定着と学びに向かう力の育成

【今年度の具体的な取組】

○基礎基本の定着を目指したわかる授業づくり
・授業のユニバーサルデザイン化を推進する。
・タブレットやデジタル教科書等のICT機器を効果的に活用する。

○活用する力を伸ばす指導の工夫
・思考力・表現力を伸ばすために、ペア学習やグループ学習を取り入れる。
・課題解決型の授業形態を工夫する。

○学びに向かう力の育成
・主体的に学習する力を伸ばすために、「自主学習ノート」の効果的な活用を進める。

・授業がよくわかると答える児童：90％以上
・授業の UD 化に取り組む教員：100％
・自分の思いや考えを表現する活動に意欲的に取り組む児童：80％以上
・自主学習ノートの取り組み目標達成児童：80％以上

【豊かな心の育成】
＜ゆかし部会＞
規範意識や自己肯定感の育成

○子どもの居場所がある学級経営
・自己有用感や学級への適応感を高めるための教育活動を実践する。
・いじめを見過ごさない風土を作る。
・SC や SSW と連携して教育相談を進める。

○ポジティブ教育の推進
・道徳や特別活動を軸として、自己肯定感を高める教育活動を実践する。
・ねばり強い心を育てるレジリエンス教育プログラムを実践する。

○共生教育の推進
・仲間づくり（ピアサポート）を意識した縦割り班活動を工夫する。
・児童が主体となったあいさつ運動を実践する。
・異学年構成班による無言清掃を徹底する。

・学校が楽しいと答える児童：95％以上
・自他ともに大切にする児童：90％以上
・異学年集団での活動を楽しめた児童：90％以上

【たくましく健やかな体の育成】
＜つよし部会＞
健康教育と体力の向上

○基本的生活習慣の確立
・家庭と連携して、規則正しい生活習慣の定着を図る。

○健康教育と食育の推進
・ビジョントレーニングを推進する。
・給食畑を計画的に利用する。
・家庭と連携して、正しいはしの持ち方を指導する。

○体育の授業や業間体育の充実
・「体力つくり推進計画書」に従って、児童の実態に応じた体育の授業を進める。
・業間体育の内容を工夫し、計画的に実施する。

・規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）を守れた児童：　90％以上
・県体力・運動能力調査で県平均を上回る項目：50％以上

【信頼される学校づくり】
家庭・地域との連携

○積極的な情報発信と学校公開
・HPや各種たよりを通して、学校や児童の活動に関する情報を積極的に発信する。
・様々な学校行事を保護者や地域に積極的に公開して、開かれた学校をめざす。

○安心・安全に向けた取り組み
・新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図る。
・PTA や地域と連携して、登下校時の見守り隊活動の充実を図る。
・SNS 利用等の情報モラル教育を計画的に行う。
・避難訓練を工夫改善しながら防災教育を進める。

○ふるさと教育の推進
・郷土愛を育てるために、地域や関係機関と連携しながらふるさと学習を進める。

○幼保・中学校との連携の推進
・幼保小接続カリキュラムに従って連携を進める。
・中央中学校区で小中・小小連携を進める。

・学校の取り組みに満足する保護者：90％以上
・ふるさと鯖江を大切に思う児童：　90％以上

＜業務改善＞
・ノー残業デー（毎週水曜日）の実践
・学校行事や会議等の内容の精選
・新校務支援システムの有効活用
・教材や教具等の共有化